

平成27年4月12日執行
富山県議会議員選挙

選挙公報

富山市第2選挙区
富山県選挙管理委員会

豊かな富山県は財政再建から

◇県の債務1兆2600億円解消は借金の源で◇

- ① 県議会議員コスト半減
- ② 県正規職員人件費半減

- ◇県正規職の平均人件費912万円を半減し
捻出した年間650億円は県民へ還元。
県民負担軽減1人当たり6万円にも相当！
- ◇正規・非正規間の時間給格差を解消し、
最低時間給1500円を目指します。



まつなが さだお
松永 定夫
(六十五歳)

昭和二十四年、富山県中野町笹倉生まれ。大沢野工業高校卒業。SMK(株)を経て(株)富山技研に勤務。五四歳で退職後、市民オンブズ活動に専念。富山県警に逆転勝訴。旧八尾町の違法な灯油購入に勝訴。県知事の高額宿泊費訴訟で勝訴56万円返還。私は県議会の外から行政を正して参りました。

未来をつくる責任!

地方が主役、新幹線開業効果を最大限に生かした地方創生!



自由民主党公認
ふじい ひろひさ
藤井 裕久

確かな安全・安心

医療、介護、高齢者福祉、障害者福祉の充実。防災、防災、危機管理の充実。

みなぎる活力

地場産業、中小・小規模事業者への支援拡充。人材育成による国際化への対応。

子どもたちの未来

ふるさと教育、環境教育、学力向上策の充実。食育の推進、PTA活動の支援。

女性が輝く社会

家庭・地域・職場において、女性が個性と能力を発揮し活躍できる環境の促進。

いきいき長寿社会

芸術文化、生涯スポーツ、生涯学習の振興、世代間交流による生きがいの創造。

強い農林水産業

担い手の育成。1億円産地づくりと6次産業化の推進。中山間地の振興対策。

少子化対策の推進

男女の出会いの場の創出による婚活支援。医療・保育の子育て支援の拡充。

かけがえない自然

リサイクルの推進による地域循環型社会の確立。

再生可能エネルギーの推進。



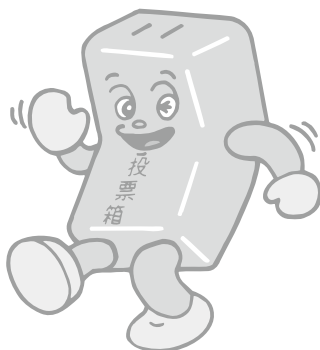
1962年(S37年)4月5日生 婦中町立神保小学校、城山中学校、県立富山東高等学校、工学院大学卒業
これまでに、(社)富山青年会議所 理事長、神保小学校 PTA会長、富山第一高校 PTA会長、全国中小企業青年中央会 会長、(財)富山市体育協会 理事、あおぞらこども福祉会みかど保育園 理事長などを歴任。現在、富山市PTA連絡協議会アドバイザー、スペシャルオリンピックス日本・富山 会長、富山市消防団婦中方面団副団長などを務める。
父、母、妻、長男、次男、三男、長女の8人家族

4月12日(日)は 富山県議会議員選挙の投票日です

◎投票時間

投票できる時間は、午前7時から午後8時までです。

ただし、一部の投票所では、これと異なっていることがあるため、
入場券などでお確かめください。



◎期日前投票制度

仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等の用務があるなど、一定の事由で
投票日に投票することができない方は事前に投票ができます。

くわしくは、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。